

西中だより

平成27年度 No.28

平成28年 2月29日

須賀川市立西袋中学校

発行責任者 鶴巻 弘士

&&& 卒業式に向けて「礼法指導より」 &&&

- 日本は畳の文化であると言われます。時代劇を見ているとお茶を運ぶ女性の仕草が昔の作法にのっとっているのだらうと思います。ふすまを開けるときには「両膝をつけて、両手で開ける」という動作を目にすることが少なくなりました。障子戸の向こう側に居る人に気を遣い、ささやくような声で話すことも必要なくなったようです。
- さて、卒業式という大切な式に向けて、今礼法指導に取り組んでいます。日頃生かす機会のない作法ですが、面接試験や公の場における振舞には欠かせない大切な日本的なマナーです。先生方が工夫しながら生徒達に指導しています。
- 椅子に座ったままの礼の仕方や合図に合わせて一斉に起立するタイミングの取り方など、生徒には難しいようです。しかし、3年生をしっかりと送り出すという気持ちが確かなものになると、不思議と素晴らしい動きになるものです。



\$ # 各種大会等で入賞した生徒の紹介【敬称略】 # \$

- ・マメタイムス杯支部バレーボール大会 2位
- ・市民体育祭フットサル優秀選手賞：山崎 優介、和田 真己
- ・管弦打楽器ソロコンテスト県南大会金賞：樽川 ののか
- ・社会を明るくする運動作文コンテスト優秀賞：鈴木杏奈、佐藤ひかる
- ・校内美化コンクール美化清掃の部 1位：3年2組
2位：3年3組、3位：1年1組、1年2組



《 校長のつぶやき 》・・・3年生から後輩へのメッセージ・・・

- 新入生保護者説明会のおりに、新1年生に中学生になる心構えとして3年生から「新1年生へのメッセージ」という形で、学習・部活動・生活についてアドバイスを書いてもらいました。内容は、現在の1・2年生にも大に関係するので、紹介したいと思います。3年生が今強く感じていることですから参考にしてください。
【学習について】・「〇〇テスト」が近づいてから復習しようとするの大変なので、毎日コツコツ勉強する。
・実力テストや入試問題に、1年生の内容も出てくるので、1年生のうちからしっかり学習する。
・勉強で分からないことがあったら、すぐに友達や先生に聞いて、解決する。復習を重視した方がよい。
【部活動について】・毎日必死で努力すれば必ず実力が身につく。途中で負けないで頑張ろう！
・先輩や同級生と仲良くし、アドバイスをしっかり聞く。毎日、真剣に取り組む。
【生活について】・違う小学校から来た新しい友達も増えるので、旧友だけでなく多くの友達と関わりを持つ。
・先生や友達にきちんと挨拶をする。規則正しい生活をし、無欠席を目指す。など

○「児童・生徒の学習・生活習慣と学力との関係（平成26年度全国学力・学習状況調査結果より）」

- ー以下に示す児童・生徒ほど教科の平均正答率が高い傾向が見られたそうです。今後の参考に。ー
- ◇国語、算数・数学に対する関心・意欲・態度が高い生徒。（以下、文末に「生徒」を置いてください。）
- ◇家庭学習・読書について：学校の授業時間以外での学習時間が長い。◇学校生活について：学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。先生は自分のよいところ認めてくれていると思う。
- ◇基本的な生活習慣について：朝食を毎日食べる。毎日同じくいらいの時刻に寝る。
- ◇メディアとの関係について：メールやインターネットをする時間が短い。
- ◇家庭でのコミュニケーションなどについて：家の人と学校での出来事について話をする。授業参観や運動会など学校行事に参加する。◇社会に対する興味・関心について：地域や社会で起きている問題や出来事に関心がある。新聞を読んでいる。テレビのニュースやインターネットのニュースを見る。
- ◇自尊意識・規範意識について：ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。学校のきまりや規則を守っている。人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている。